



《フロンティア合言葉 3つの本気》

1. 本気ですれば大抵のことは出来る
2. 本気ですれば何でも面白い
3. 本気ですれば誰かが助けてくれる

株式会社 富士電機フロンティア  
 (富士電機株式会社 特例子会社)  
 神奈川県川崎市田辺新田1番1号  
 電話 044-329-2380 / FAX 044-329-2381  
 発行責任者：川田 直幸  
<http://www.fujielectric.co.jp/frontier/>

《ひとりがみんなのために、  
みんながひとりのために、  
目々改善、心と体を健康に》

目々改善、心と体を健康に

皆さん、あけましておめでとございませう。昨年同様はリフレッシュ出来たでしょうか。新たな年を迎え、改めて新たな気持ちでスタートを切っていきましょう。

昨年は、これで3年越しとなる新型コロナウイルスの影響のもとで、皆さんそれぞれ感染防止対策をがんばって過ごしてこられたかと思えます。残念ながら、影響がゼロになることはありませんが、今年は、ほとんど普通の生活に戻していく前進の1年にも間違いなくありますので、希望を持ちながらも油断はせず、体調管理に十分気を付けながら取り組んでいきましょう。

富士電機は、今年度、業績好調です。

売上高1兆円という富士電機の歴史上最高となる売上高を、しかも本来、来年度の目標を1年前倒しで達成をねらうところまで来ています。富士電機フロンティアも、皆さんのがんばりのおかげで今年も計画を上回る業績を上げてきており、グループの一員として、残り3ヵ月、皆で力を合わせて取り組んでいきましょう。



新年にあたり、私から皆さんに申し上げます。

とは、折に触れて申し上げてきていることと同じです。

まずひとつは「ひとりがみんなのために」

チームワークを大切にしていきましょう。

ひとりで出来ることよりも、みんなで出来ることのほうが規模も大きく、得られる達成感、満足感も比べものならないくらい大きいです。

そして「日々改善、日々前進」です。1日いちにちでは目立たなくても365日積み重ねれば365倍良くなります。それを全員が続けると、全体ではとても大きな前進になります。

そして何よりもまずは「心と体の健康」です。事故にあわないよう一人ひとりが注意を払い、プライベートや仕事で、それぞれ何か楽しみや目標を作ってリフレッシュし、元気で健康に過ごしましょう。

「ひとりがみんなのために、日々改善、心と体を健康に」

これを目指して、皆で良い年にしていきましょう。



取締役社長 若林正倫

【優秀勤労障害者表彰】

この賞は、模範的な職業人として業績を上げられ、長きにわたって勤続されている努力を称えられ表彰されます。

◆優秀勤労障害者会長賞

吹上事業所 櫻井 英之

◆優秀勤労障害者機構理事長努力賞

関西事業所 松原 右起

【FEFR/永年勤続者表彰】

令和4年12月に三重事業所の永年勤続表彰が行われました。

(この表彰は、10年、20年、30年勤続した個人を対象ら、に表彰されます。)

◆勤続10年表彰者

三重事業所 島田 泰志  
田川 賢太



# 《新事業紹介!!》

吹上事業所

## ◆製品出荷ピッキング作業

吹上事業所) 須田 秀次

2022年6月から富士物流で製品出荷ピッキング作業を始めました。

作業時間は九時半〜十一時四十五分です。

作業内容は、伝票を受取、伝票に書いてある製品名、棚番を探しバーコードリーダーで読み取り、台車の箱に入れて出荷担当者へ渡すことです。バーコードリーダーも使い方が難しく、マニュアルを見ながら一週間くらい教わりながらやってみて、覚えるまで苦勞しました。

今では、マニュアルを見なくてもバーコードリーダーが使えるようになりました。気を付けるところは伝票枚数が多いので伝票が重ならないように取るようにしています。最初のうちは出荷製品を集める作業や、製品が置いてある

商品袋詰め作業



商品読み取り作業



棚を探すのに時間が掛りました。

棚の見取り図を作ってもらい、見取り図を見ながら作業をする事で製品出荷も早く出来るようになりました。

今では、棚の見取り図を見なくても、製品がどこにあるか覚えてきたのでとてもやり易くなりました。これからはがんばります。

## ◆福祉用具洗浄作業

吹上事業所) 須田 秀次

2022年5月からFOLS福祉で洗浄作業を始めました。時間は午後2時〜5時までの3時間です。

作業内容はお客様から戻ってきた用具をきれいに洗浄、消毒して拭き上げ作業をします。濡れたタオルを使ってきれいに汚れを落とし、スポンジで消毒をします。その後乾いたタオルで拭き上げます。スポンジを使う時に気を付けないといけないことがあります。こすると色落ちするところがあるので丁寧に拭きたいです。

最初は汚れが見えない時もあり拭き残しがありましたが作

アルコー歩行器



ベッドサイドテーブル



昇降椅子あぶ作業



業するうちにどこをみればいいのかわかってきました。高圧洗浄機を使って汚れを落としたりピンセットで絡まった髪の毛をとったりもします。作業する上で、汚れを見落とさないように確認する事と、重たい用具を持つ時もあるので手が滑らないようにしたいです。これからも作業場の人たちにしっかり挨拶をして楽しく仕事をしたいと思います。

## ◆母校「卒業生進路セミナー」

吹上事業所) 石川 赤空

私の母校で、卒業生進路セミナーと題して在校生に、社会人としての心掛けを、自分自身の経験も交えて発表しました。



## ～信念をもって挑戦し職域拡大を図る～

在校生の真剣に話を聞く姿を見て、私もまだまだ見習うべき所が発見でき、とても良い機会になりました。後日、先生方からありがたいお言葉を頂き、自信もつきました。これからも先輩に社会人としての心掛けを伝えられるように、日々自身自身を成長させて行きたいです。



## Question?

### ★KY活動★

一枚の写真を見て皆さんはどのような《危険予知(KY)》ができますか。指導員と一緒に考えてみましょう。

※KY活動をすることによって事前に事故や怪我を防ぐことが出来ます。

KY活動とは、業務を始める前に「どんな危険が潜んでいるか」を職場で話し合い、「これは危ないなぁ」と危険なポイントについて合意し、対策を決め、呼称項目を決め、一人ひとりが指差し呼称で安全衛生を先取りしながら安全な業務を進める活動です。



～今日も一日安全に!!～

# 障害者ワークフェア2022

2022年11月5日、千葉県の「幕張メッセ」にて「障害者ワークフェア2022」が開催されました。富士電機フロンティアは十一回目の参加となります。今回、コロナ禍初の開催となり、出展者人数・ブース内人数の制限など、様々な対策に施行錯誤しながらも、作業体験・もの作り体験を、2事業所（千葉事業所・川崎事業所）で、2ブース出展しました。

## ◆指導する大変さを知る

千葉事業所)

長尾 洗稀

今回、初めてワークフェアに参加しましたが、参加企業が障がい者かどうかという関係かを詳しく知ることができる雰囲気がありました。



僕は千葉事業所のブースで作業体験の担当を任せられ、しっかり手順通りに教えられるのか不安でしたが、体験者の皆さんは全員失敗せず出来ていました。慣れた作業でも指導するのは大変でしたが、富士電機フロンティアに少しでも興味を持つ人が増えるといいなと思いました。

## ◆ワークフェアを通して感じた事

川崎事業所) 大川 義輝

初めてワークフェアに参加して思った事は、お客様に対しての言葉使いや伝え方が難しいと思いました。模擬練習では、先輩方のアドバイス頂きましたが、自分でも考えて行い、上手に出来ました。当日は緊張してしまい、中々、言葉が出ない場面もあり、スムーズに伝わらない時もありましたが、私自身がお客様のペースに合わせながら言葉を伝えていくと、スムーズに伝わりとても嬉しかったです。



伝える大切を学びました。

## ◆大きな声が出せました

千葉事業所)

清水 亨一

初めてワークフェアに参加して、緊張しながらも、お客様に作業体験を教えることができました。



最初は声が小さくて、作業のやり方をなかなか伝えることができませんでした。後半の時間は、大きな声が出せるようになり、楽しくできるようになりました。また、作業の合間にも会場内の見学をしたり、お客様への声かけをしたり、楽しいワークフェアでした。川崎事業所の皆さんと一緒に体験が出来て、とても嬉しかったです。

## ◆ワークフェアで学んだ事

川崎事業所) 山上 僚介

ワークフェアに初めて参加し、緊張しながらも、大きな声を出し、お客様にももの作り体験を教えることが出来ました。最初の練習では、声が小さく、スムーズに伝わらない事が多々ありましたが、何度も練習し、自分の声に段々と自信が持てる様になりました。



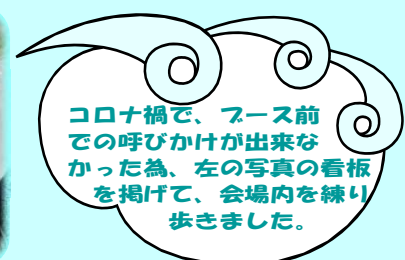
当日、心臓がドキドキでしたが、頑張った大きな声を出し、お客様に説明し伝える事ができました。また、大きな声で宣伝もし、お客様もたくさん来て、最後まで楽しく出来ました。

### ＜ワークフェア参加者/出店内容＞

- ◆作業体験  
千葉 (pm) / ボルトの組合せ作業  
：長尾洗稀・佐藤克・清水亨一
- ◆もの作り体験  
川崎 / つまようじ入れ作り・BOX作り  
：横内崇弘・大川義輝・山上僚介
- 千葉 (am) / コースター作り (限定24個)



～呼び込み風景～



～集合写真～

コロナ禍で、ブース前での呼びかけが出来なかった為、左の写真の看板を掲げて、会場内を練り歩きました。

### ＜若林社長・小形前社長の体験風景＞



(若林社長vs長尾さん・佐藤さん)  
～千葉～



(小形前社長vs横内さん)  
～川崎～



～in千葉・幕張メッセ～

～千葉・川崎～

# 神戸事業所

## ◆神戸事業所紹介



神戸事業所は2020年10月に設立し、富士電機から転籍した社員1名とスタッフ2名でスタートを切りました。

当初は図面の電子化作業のみでしたが、特に神戸工場

の貢献できるような、製造支援に関係した作業の抽出に注力し、4点セットホルトの組み込み作業を取り入れる事としました。

2021年4月に1名採用し、図面の電子化作業で1名、セットホルトの組み込み作業で1名とし、オフィス支援・製造支援の作業を取り込み、本格的な運営を始めました。

また2021年には多くの支援学校からの実習生を受入れ、その体制も整備してきました。

2022年4月には初となる支援学校からの2名採用に加えて指導員も1名増員し、現在は社員4名スタッフ3名の7名体制となりました。

業務の拡大については、オフィス支援では、メール・シユレクター、製造支援については、塗装キヤップの塗料剥離・ウエス裁断・Pt板の受入れチェックを取り込みました。

2023年度からは、製造支援に関する更なる業務の拡大と、神戸工場内の緑化作業の取り込みを開始しようと計画しています。

(神戸事業所 杉本業務課長)

## セットホルトの組み込み作業

神戸工場の主力機種である、電機盤・電源盤の組立作業において、構造材・導体等の取り付け時にセットホルトを使用しており、その組み込み作業を実施しています。

ホルトのサイズはM3からM16まで、長さも5mm単位になっているため制作する種類も非常に多くなっています。

また、神戸工場の内製盤の製番の盤毎に仕分けるホルトのピッキング作業も行っています。日々約1500から1600本の組み込みしており、年間では37万本組み込んでいます。



## 図面スキャン作業

電機盤機種の図面ファイルの電子化(PDF化)作業を行っています。



受注生産である電機盤の図面は、神戸工場製の他工場製があり、現在もなお改造および増設等の際に古い図面を取り出しては対応しています。旧盤の図面量も莫大であり、加えて新設盤も都度図面発行されるため、電子化すべき作業は継続していきます。

## ~私の目標~

[藤原] 作業としては、複写室での作業補佐が基本になっています。要請に応じて総務部のアンケートの結果のまとめ、分析を行ったり、フロンティア神戸事務所、複写室、総務部の依頼を受けてEXCELのマクロを組んで作業効率を改善するお手伝いをしています。自分の持っている初級アドミニストレータの資格が廃止になったのでITパスポートの資格を取り直したいと思っています。また自分の技術の棚卸しの部分ではCADの資格、PLC関連の資格、電気工事関連の資格に挑戦できたらと思っています。

[西本] 僕は担当業務の品質管理向上に注力していきます。仕事の範囲のみではなく、仕事以外の日常生活にも目を向け、多角的に物事を考慮して長期の業務改善に努めていきたいです。

[佐藤] 私の目標は、危険予知を意識する事です。作業中、あわててしまい後ろに気が付かず物を落としてしまったり、台車を動かす時にも壁にぶつけてしまう事がたまにありました。これからも作業をするにあたり、事故を起こす危険がたくさんあるかも知れないので、危険予知を意識してケガなく安全に仕事ができるように頑張りたいです。

[宮本] どの業務でもトラブルはつきものなので、そのトラブルに応じて、落ち着いて冷静に対応出来るようになるのが僕の目標です。その為には、色々な経験を積んで、次に生かせるように焦らず取り組んでいきたいと思っています。

## 塗装キヤップの塗装剥離作業

電機盤・電源盤のフレーム塗装の際に使用するネジ穴やスタッドホルトの塗装保護キヤップに着いた塗料を、シユースを作るミキサーを使って剥離する作業です。

従来あった作業ではなく、神戸工場のものづくりに合わせて生産技術課と連携しながら約半年の試行期間で色々と改善・工夫を繰り返して2022年4月より本格導入していきます。



ホルトやスタッドのサイズによって、キヤップにも色々と形やサイズに違いがありますが、中には数ミリしか違いのないキヤップもあります。従って、剥離後に見分ける作業が非常に難しく大変ですが、治工具を作成して頂き仕分け作業もわかりやすくしていきます。

# 我が事業所紹介!!

## 神戸地区map



コードリーダーで入荷処理を行っています。



### Pt板の受入れチェック作業

神戸工場  
のPt板取引  
先から入荷  
してきたPt  
板の入荷処  
理業務を行っ  
ています。  
「納品検  
収書兼検査  
票」に記載  
の数量と現  
品が合致し  
ているか確  
認し、バー

### メール作業

2022年4月よりのメール業務を引き継ぎました。



### ウエスの裁断作業

板金職場や組立職場で、油や汚れを拭く際、また製品の出荷前の清掃作業の際に使用するウエスを裁断する作業です。これまでは工場の方が小さく切った

社内メール・郵便物・宅急便等様々な荷物が届きますが、はがきや封筒等、持ち運び可能な荷物は、各職場のメールBOXに投函します。重量物や各種機材、また現地作業から送付されてきた工具等については、職場の担当者に連絡して引き取っていただいています。



神戸工場内を、午前・午後各2回集配しますが、事務所と現場があるため2つのルートで集配しています。また作業にあたっては、荷物の大きさ・重さを考え、台車や大きめリュックサックを使用して、常に安全を意識して集配しています。

ウエスを購入していましたが、丁度いいサイズがなかったため大きめのウエスを購入してそれを裁断しています。ウエスの購入時の大きさは、布団のシートを天まかに切った程度で、事務机の上面ほどの大きさですが、それを各職場の希望するサイズに合わせて裁断しています。元々の購入時のサイズがバラバラなため、一枚一枚その大きさを見てどこから切れば一番良いサイズになるかを考えながら裁断しています。

### シュレッダー作業

特に電機盤関係でトレーシングペーパーが多く使用されており、現在も不定期で職場から破棄するトレーシングペーパーが出されます。そのトレーシングペーパーを所定の位置で回収し、フロンティア事務所に持ち帰ってシュレッダー作業しています。



### 事業所長よりひとこと!!

神戸事業所は現時点では一番新しい事業所となりますが、あっという間に2年が経過しました。

業務課長による地区内でのドブ板(?)営業の結果、新規業務の多岐に亘る取り入れに成功し、このままいけば来年度黒字化の目処が立ちました。社員・スタッフの皆様の不断の努力に感謝申し上げます。

一方で、神戸地区単独でみると障害者の法定雇用率が未達であることから、新人採用とセットで新規業務の更なる取り入れが必須となります。加えて事業所内の「チームワーク」強化を図るべく、楽しい福利厚生企画(コロナ禍を考慮した飲み会等)も立ち上げたいと考えております。

これらの実現に向け、他事業所の方々からの今まで培った知見を拝借致したく、ご指導ご鞭撻の程何卒宜しくお願い致します!!



神戸事業所) 山田事業所長

## 設立3年目いろんな作業に挑戦してます!!

# ★年未年始〇〇やりました!!★

## ◆箱根駅ボランティアの参加

大崎事業所 井上 幸正

自分は箱根駅伝のボランティアから年が始まります。ボランティア活動の正式な名称は鶴見中継所支援の会です。

自分が担当したのは選手、報道関係、大学関係者の移動する場所の案内でした。公園内のテントに居る選手を見に来る人であふれるかと心配でしたが混乱が無く良かったです。

1月2日の朝からの活動だったので少し眠かったが最後まで行う事が出来ました。

来年は100回記念なのでまた参加出来れば良いと思います。

箱根駅伝／鶴見中継所



## ◆初詣に行きました!

松本事業所 倉田 悠希

二〇二三年の元旦は、天気も良くとても穏やかなお正月でした。

家族と四柱神社(よはしら)へ初詣に行きました。参拝者の行列ですごい人でした。私もお賽銭をあげてお参りをしました。

コロナも争いもない平和な一年になる様に願いました。

おみくじも引いて神社に結んできました。健康

お守りも買いました。健康

で過ごせる一年になると良いと思います。



## ◆初詣

中部事業所 後藤 輝

1月3日に、私は両親と一緒に豊田市にある猿投神社へ行きました。

正月休みということもあり、駐車場には車が多く停まっており、沢山の人が神社に来ていました。熱

田神宮のよ

うな混雑は

無く、奥までスムーズに進みました。

私達は途中、手水舎で手を清めてから奥へ進み、お参りをしました。その後は、道中の屋台には寄らずそのまま帰りました。毎年初詣の日に行っている神社ですが、神社までの道があまり長くないため、混雑が無く安心してお参りできました。来年も家族で行こうと思います。



## ◆お正月

大田原分室 鈴木 明孝

黒磯神社に初詣に行きました。おみくじを引いたら末吉でした。少し残念でした。

それから黒磯駅前のパン屋でパンを買って隣のカフェでカフェオレを飲みました。とてもおいしかったです。

それから映画館でラーゲより愛をこめてを観ました。

充実したお正月でしたので、今年も向上心を持って頑張ります。

## ◆年未年始

鈴鹿事業所 横田 拓也

2022年12月31日の夜から元旦に友達と2人で椿大社へ初詣に行ってきました。

時間は元旦になるまでいたので、人はたくさんいました。

12時過ぎていたので、とても寒かったですが、1年健康で過ごせるようにと参拝に行っていました。



# ★スポーツ特集★

## ★全国障害者スポーツ大会★



三日月は四×一〇〇mリレーで、自分は四走でしたが、最後は惜しくも五位になりましたが、次は全力で走れるようにしてがんばりたいです。



十月二十九日から十月三十一日まで、全国スポーツ大会に出場しました。

吹上事業所 荘司 麟

5位  
◆一〇〇mリレー・一五〇〇m出場

## ★全国障害者スポーツ大会★



10月29日～31日迄開催された全国障害者スポーツ大会いちごとき大会に参加しました。三重県代表として水泳競技の自由形50mと背泳ぎ50mに出場しました。27日に三重県を出発、28日は全体練習がありました。全国から集まった選手を見て良いタイムを残すため

三重事業所 甲斐 大輝

4位  
◆水泳(自由形50m・背泳ぎ50m)出場

に頑張らないといけないと思いましたが、緊張したので出たくないという気持ちになりました。今振り返ると、楽しかった思い出が出来ました。

## ★スペシャルピック2022広島大会★



11月4日から6日にかけてスペシャルピック2022広島大会に出場しました。

川崎事業所 加藤 攻一龍

優勝  
◆バスケットボール

決勝戦の相手は鹿児島県で自分たちより体も大きく、パワー、スピードがあり強いチームでしたが、日々の練習の成果により63対60で優勝し、歓喜に満ち溢れる大会でした。

## ★ティーボール大会★



小林さんバッティング

◆スズビのティーボール大会

コロナの影響で二年間開催できなかった大会ですが、今回、大妻女子大学のご厚意で「大妻多摩寮ティーボール交流大会」が十月三十日開催されました。多摩地域より抽選で六社の特例子会社が出場しました。

当日はすがすがしい晴天の下、打って走って、汗を流し、大きな声で声援し、ホームランやヒットで得点が入るたびにハイタッチで盛り上がり、仕事の場面とは違う一体感に満たされました。

結果は惜しくも優勝した会社社に二点差で敗れ、得失点差で四位となりました。次回開催されるときは是非練習を重ね、優勝を目指したいとみんなが誓いました。

(東京事業所 白石)



# ★社会人講座★

## ◆出前寄席で初めての落語 (東京事業所) 森田 雅大

今回の社会人講座の内容は、出前寄席の落語でサブスクの事を分かり易く、面白く聞いて勉強になりました。

私は初めて落語家の落語を聞きました。話術や表情で引き込まれるように聞くことが出来ました。特に動物の鳴き声の所では、声の強弱や顔の表情で笑ったり出来る所があり、落語が始まる前の世間話では、人の心を掴むテクニックがすごいと感じました。

落語は、人を笑わせたり、人を楽しませるものと知りました。また落語で難しい事を楽しく勉強したいと思いました。



三遊亭吉馬  
(二枚目)さん



コロナ禍のため全員の揃って外部から講師を招いた研修会は控えて

今回十一月に広い講堂を貸し切り、感染予防を徹底し実施しました。

久しぶりのこのこともあり、がちり勉強というのではなく、みんなで集える楽しさ、チームフロンティアを感じる大切さを基本に

# 事業所イベント

## 出前寄席

「笑いながら  
気が付いたら少し学べた」  
という位置づけでした。

東京都消費者生活総合センターの事業で消費者問題などをテーマに落語やコントで分かりやすく教えてくれる「出前寄席」を依頼し落語芸術協会所属の三遊亭吉馬(二枚目)さんという落語家を安価で派遣していただきました。

さすがに高座にも上がりプロとして活動しているだけあり、難しい「消費者問題の小噺や今はやりのサブスク問題など」を面白おかしく演じ、社員の皆さんも随所で笑い声が聞かれました。

(東京事業所 白石)

# ★余暇活動報告★

## 映画部 / 川崎事業所

現在、川崎事業所ではボウリング部、ウォーキング部があり、新たに映画部を作りました。

きっかけは社員達の交流会の場を広げたく社員達の趣味を聞いた際に映画という案が出ました。

月に一回実施をし、その時に社員が観たい映画を決め、参加メンバーを社員が集めて実施しています。

コロナ過がまだ続いており



多人数では集まりませんが、今後の交流を皆で楽しんでいきます。

(川崎事業所 秋森)

# 寄付活動

## 傘の送付 / 関西事業所

関西事業所) 藤田 隼平

グランフロント事務所から回収した余りの傘を学校へ送る為発送の作業をさせていただきました。

回収した傘の中から最もきれいで破れていない傘を探して計48本寄付する分を発見できました。

学校へ送った傘は、雨の日傘を忘れた生徒用に使わせていただいております。

早速寄付した傘を使っていただいているので、とても



学校へ寄付させて頂きました。

も嬉しいです。

弊社で残って廃棄する予定の傘が、学校の方で再利用していただけて、良かったと思えました。

# ★審判講習会 / ソフトボール★

## 関西事業所) 松原 右起

堺市のファインプラザという施設にて、チーム内での活動の一環として審判講習会を行いました。

内容としては、チーム内に審判の資格を持っている方に教えて頂き試合でのルールはもちろん判定に対する対応の覚え方などを学びました。

正直、難しいというよりは数はこなしていけば出来そうだと感じたのでまた機会があれば試してみたいです。

# チームイベント

# 行事等お知らせ!

※コロナ過のため、アビリンピック大会含め、各種行事等につきましては、各事業所へご確認下さい。

少しずつ行事の開催も緩和されてきております。

# 編集後記

段々と行事の開催も緩和されていき、2023年は、対策しながらも、コミュニケーションの場が少しも増えるといいですね!

今年も「ひとりがみんなのために、みんながひとりのために、日々改善、心と体を健康に」を合言葉に前進していきましょう!

(山田)